

モニタリング結果報告書

施設名 : 県立葉山公園・はやま三ヶ岡山緑地

指定管理者 : 財団法人神奈川県公園協会

施設所管課(事務所名) : 横須賀土木事務所

(平成21年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月8日	5月27日	月例報告書・日報・現場確認
5月	6月10日	6月29日	月例報告書・日報・現場確認
6月	7月10日	7月29日	月例報告書・日報・現場確認
7月	8月10日	8月28日	月例報告書・日報・現場確認
8月	9月10日	9月29日	月例報告書・日報・現場確認
9月	10月9日	10月28日	月例報告書・日報・現場確認

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

◎葉山公園

- 公園環境の保全のため、外周部の樹林は基本的に保全し、危険木・支障木・枯損木の処理程度の管理とする。
- クロマツ林の健全育成の為、病虫害の早期発見と迅速な伐採処理を行う。
- ハマナスの育成改善の為、施肥・灌水等を行う。
- 国道からのアプローチに適正に誘導員を配置し、駐車場の円滑な運用を図る。

◎はやま三ヶ岡山緑地

- 災害等による崩落や倒木等の防止の為、危険木・支障木の伐採を行う。

<実施状況>

◎葉山公園

- 葉山公園内での火気利用(バーベキュー)の禁止指導を適切に行い利用者指導に努めた。
- 葉山公園内に自生するクロマツとハマナスの植生管理について、グリーンサポート指導員による育成管理の指導を受けた。
- 駐車場を担当する葉山町生きがい事業団も加えた接遇研修を実施し、利用者サービスの向上に努めた。
- ホームページを作成し、園内の情報を迅速に提供できるようになった。

◎はやま三ヶ岡山緑地

- 園路、広場の利用確保のための間伐、剪定を実施し、快適な利用環境を確保した。また、急勾配の階段園路の補修を実施し、園路の安全確保に努めた。
- 風水害による災害防止の為にパトロールを実施し、早期に被害をくい止め、早急な復旧作業を行った。また、園内5箇所消火器を設置し山林火災予防に努めた。

3 収支状況

(単位：千円)

	収入額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	26,000	14,000	12,000	26,000	0
上半期計 (a)	13,861	4,397	9,464 (0)	12,155	1,706
4月	1,774	1,163	611 (580)	1,627	147
5月	2,109	1,293	816 (644)	1,692	417
6月	2,445	1,941	504 (611)	2,190	255
7月	2,339	0	2,339 (3,569)	2,158	181
8月	4,308	0	4,308 (3,992)	2,556	1,752
9月	886	0	886 (771)	1,932	△ 1,046
下半期計 (b)			0 (1,175)		
合計 (a+b)	13,861	4,397	9,464 (0)	12,155	1,706

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

当駐車場は、夏期における利用が多いため、駐車場収入の大部分は上半期の収入となる。そのため、若干収支差が生じるが、下半期の管理費用の原資となる部分も含まれている。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	特になし	
支出の状況	特になし	
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況（葉山公園）

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	95,676人	140,575人	△31.9%
4月	13,920人	24,400人	△43.0%
5月	17,190人	28,305人	△39.3%
6月	11,930人	26,220人	△54.5%
7月	12,816人	29,800人	△57.0%
8月	22,970人	18,170人	26.4%
9月	16,850人	13,680人	23.2%
下半期計 (b)	0人	0人	
合計 (a+b)	95,676人	140,575人	△31.9%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

天候によるものと駐車料金改正による影響と思われる。

5 苦情・要望等の状況 （施設受付分）

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	31	0	0	0	0	31
8月	31	5	0	0	0	36
9月	0	0	0	0	0	0

（施設所管課受付分）

報告月	口頭	文書	合計
4月			
5月	特になし		
6月			
7月			
8月			
9月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者へ評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・トル感知式電灯の点灯時間短い ・	・点灯時間延長を検討(3分→15分)
職員対応	・園内バーベキュー禁止 ・バーベキュー客の大音響に住民より苦情	・公園内では火気禁止であることを説明した。 ・職員の制止聞かず、葉山警察に依頼
事業内容	・ ・	
その他	・ ・	

4 利用状況（三ヶ岡山緑地公園）

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	5,682人	6,516人	△12.8%
4月	1,210人	1,100人	10.0%
5月	1,025人	1,255人	△18.3%
6月	1,040人	1,291人	△19.4%
7月	802人	1,170人	△31.5%
8月	875人	855人	2.3%
9月	730人	845人	△13.6%
下半期計 (b)	0人	0人	
合計 (a+b)	5,682人	6,516人	△12.8%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

7月の公園利用者の減少に関しては、天気率に起因することが考えられる。（晴：15.8%、曇：57.9%、雨：26.3%）

5 苦情・要望等の状況 （施設受付分）

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	31	0	0	0	0	31
8月	31	5	0	0	0	36
9月	0	0	0	0	0	0

（施設所管課受付分）

報告月	口頭	文書	合計
4月			
5月	特になし		
6月			
7月			
8月			
9月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者から評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	特になし
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日		特になし	

9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>三ヶ岡山緑地の新名瀬コースにある急階段の園路を直営で補修を行い通行の安全確保に努めた。また、山火事防止の為に消火器を山頂広場他計5箇所を設置し山林火災予防に努めた。</p> <p>葉山公園内での火気利用（バーベキュー）の禁止指導を適切に行い利用者指導に努めた。</p> <p>駐車場を担当する葉山町生きがい事業団のメンバーも加えた接遇研修を実施し利用者サービスの向上に努めた。</p> <p>葉山公園内に自生するクロマツとハマナスについて、グリーンサポート指導員による指導により、直営管理による植生管理が向上した。</p>
施設所管課	<p>提案書の内容は概ね実施されているが、天候に関わらない部分でも来園者数の減少傾向が見受けられるためその原因追及が必要である。葉山公園については、草刈り等植栽管理がこまめに実施されている。</p> <p>大雨等の警報が夜間に発令された場合、翌日の早朝にパトロールを実施し、土砂の流出、倒木等の発生状況を確認し、利用者の安全確保に努めている。</p> <p>今後は、上記のようなパトロールを指定管理者が定めている災害対策活動指針等に安全確保対策として位置付ける等、更なる体制整備に努めるよう指導していく。</p>